

2009 年度第 2 回理事会議事録

期日：2010 年 1 月 9 日（土）13:00～15:00

場所：（株）エルクコーポレーション東京ビル 7 階

報告事項

1. 第 1 回医療安全セミナー開催報告 [写真参考]

期 日：2009 年 12 月 19 日（土）9:30～18:30

場 所：大阪大学医学部附属病院カンファレンス室，MRI 検査室

参加者：30 名 スタッフ：8 名

内 容：講義，実体験（実験），グループ学習

2. 第 5 回 MR 専門技術者認定試験受験申請者：153 名

再受験者（書類審査免除）：75 名，初回申請者：77 名，取り下げ：1 名

議事

1. 書類審査結果（12 月 12 日・20 日に審査）

初回申請者：77 名中 書類審査合格者：68 名（88%），不合格者：9 名
不合格者については、T1 値 T2 値測定（T2 値>T1 値）に不備が認められた。
次回には技師会資格（更新制度なし）で期限切れになる人が出てくる。

2. MR 専門技術者活動

各地域に依頼した領域別の推奨撮像条件の検討：全領域が HP で公開中
今年度は活動休止，2 年ごと（2010 年度）に内容を見直す。

3. 認定研究会の状況

現在 43 団体を認定

4. 第 5 回認定試験の作成

委員会：2010 年 1 月 9 日 15:00～18:00)

解答方法は昨年と同様（回答数 40）とする。

5. 第 5 回認定試験のスケジュール

(1) 試験準備委員会：平成 22 年 2 月 27 日（土）17:30～19:00

鶴見大学会館 横浜市鶴見区鶴見 2-1-3 TEL：045-581-1001

(2) 認定試験実行委員会：平成 22 年 2 月 28 日（日）9:00～18:00

認定試験：鶴見大学会館（認定試験：143 名，更新講習会：18 名）

10:10 - 11:00 筆記試験（1）基礎物理，撮像技術，応用技術，読影技術

11:10 - 12:00 安全管理講習会（1）人体への影響 [山田先生]

13:00 - 13:50 安全管理講習会（2）MR 装置の安全性とその対策 [丸山先生]

14:00 - 14:50 筆記試験（2）保守管理，安全性，アーチファクト，解剖

8. 上級磁気共鳴専門技術者に関わる定款の改定

(主な項目を下記に示す。詳細は HP の規約をご覧ください。)

第 11 条 上級 MR 専門技術者とは、MR 専門技術者資格認定取得後 5 年の間または上級 MR 専門技術者資格認定を取得後の 5 年毎の間に本機構が規定する更新ポイントを取得した者。

2. 上級 MR 専門技術者資格認定の更新申請を提出後に、本機構が定めた更新手続きを終えた者。

9. 上級磁気共鳴専門技術者認定および更新さに関わる規約の制定

(主な項目を下記に示す。詳細は HP の規約をご覧ください。)

5. 認定および更新対象

安全管理講習会の受講と MR 専門技術者更新のためのポイント(A 群: 学術研究成果, B 群: 自己研鑽成果)を収集する。

6. 認定および更新方法

以下の(1)～(3)のすべてを満たした者を認定する。

(1) MR 専門技術者認定後もしくは資格認定更新後 3 年以降 5 年までの間に指定する安全管理講習会を受講する。

(2) 収集ポイントを 5 年間で A 群 B 群あわせて 140 ポイント以上を取得する。

ただし、A 群を 100 ポイント以上、B 群も 40 ポイント以上とする。

(3) 代表的な学術論文を提出し、その審査試験に合格した者。

10. MRI 医療安全セミナーの来年度の開催地の検討

機構としては東京で開催する。

認定研究会に定期的に安全講習会の開催を開催するように呼び掛ける。

各地域の撮像条件検討班に開催を検討していただく。

11. 日本磁気共鳴医学会との会期の整合性について

磁気共鳴学会の年度替わりが 7 月 1 日になった

認定機構の年度は変えず、第 1 回理事会を 7 月(1 カ月後ろに)に開催する。

12. その他

専門性に関する資格の広告の基準について厚生労働省健康局に問い合わせる。

13. 2009 年度第 3 回理事会

2010 年 3 月第 2 週もしくは第 3 週の木曜日に開催予定

以上